

安 全 方 針

当社はお客さまを無事に送り迎えすることを最大の目標とします。この目標を達成するため、安全第一を心がけ、関係法令を遵守し、安全の向上と維持をはかる安全マネジメント態勢を整え安全重点施策を実行します。

安全重点施策

1. 職員船員間で安全に関わる情報の共有を図り、未然に事故災害を防止する。
 - (1) 船舶の機関・艀装品の調子具合等を点検し交替時的確な連絡引継ぎを行う。
 - (2) 航行に影響する航路上の艦船・漁労船・漂流物その他の情報交換を行う。
 - (3) 潮高・波浪・風速・潮流・天候の早めの確認と情報交換を行う。
 - (4) 船長 - 甲板員間の意思疎通を図り安全な航行と離着岸を行う。

2. 基本に忠実な操船を行う。
 - (1) 「慣れ」による無理な操船を行わず、安全な航行を最優先する。
 - (2) 「見込み」で操船せず、早めの危険回避を行う。
 - (3) 船長一人にまかせず、甲板員もできる限り見張りを行う。

3. 職場環境を点検整備し事故災害を未然に防止する。
 - (1) 船舶（船体・機関・艀装品・船室等）の点検整備。
 - (2) 棧橋（係船具・スロープ等）の点検整備。

平成21年4月

瀬川汽船株式会社
代表取締役社長 志賀武美